The Real Hero－Roberto Clemente
(本当の英雄－ロベルト:クレメンテ

【WORDS】

Roberto Clemente 〔固有名詞〕 ロベルト・クレメンテ

P.80

1

「ロベルト・クレメンテの悲劇的な死からほとんど 30 年になります。

【POINT】
It has been almost thirty years since Roberto Clemente's tragic death, ～

〔have(has)＋過去分詞形〕
① 「～した、～してしまった」(完了・結果)
② 「～したことがある」(経験) という意味。
③ 「(ある時点からずっと)～している」(継続)

疑問文は、have(has)を主語の前に置き、否定文は have(has)の後ろに not を置く
本文では完了の意味で用いられている。

そして今日でもまだ、彼は史上最もすばらしい野球選手かつ人道主義者のひとりとして思い出されます。

私達は彼の偉大さに敬意を払うため、この特別な日を選びました。

9 月 18 日はロベルト・クレメンテの日として知られるようになるでしょう」

1972 年 9 月 30 日、ピッツ・バーグ・パイレーツの選手、プエルトリコのロベルト・クレメンテは 3000 本安打にまさに一本足らなかった。

103 年の野球史上で、他のたった 9 人の選手だけがそれほどに多くのヒットを打っていた。

ピッツバーグの野球場では 13,000 人以上のパイレーツファンが、ロベルトの歴史的安打を待っていた。

ラテンアメリカ中で、何十万人もの人々もまた、ラジオに耳を傾けながら座っていた。

【文章構造:come [go, lie, sit, stand, etc…] ～ing】

Hundred of thousands of people sat listening to their radios.

〔SVC〕の文型の補語として現在分詞が用いられることがある。
この場合、「～の状態で…する」という意味になる。

ENAVIGATION SAMPLE